



NIPPON SAN SO HOLDINGS

2022年3月期 第2四半期 決算補足資料 (決算電話会議資料)

(2021年9月30日に終了した6ヵ月間)

2021年11月1日
東京 (日本)

The Gas Professionals

重要な注意事項

本注意事項において、「プレゼンテーション」とは、本プレゼンテーションにおいて、日本酸素ホールディングス株式会社（以下、「日本酸素HD」）によって説明または配布された本書類、口頭でのプレゼンテーション、質疑応答及び書面または口頭等の資料を意味します。本プレゼンテーション（それに関する口頭の説明および質疑応答を含みます）は、いかなる法域においても、いかなる有価証券の購入、取得、申込み、交換、売却その他の処分の提案、案内もしくは勧誘、または、いかなる投票もしくは承認の勧誘のいずれの一部を構成、表明または形成するものではありません。また、これを行うことを意図しておりません。本プレゼンテーションにより、株式または有価証券の募集を公に行うものではありません。本プレゼンテーションは、投資、取得、処分その他の取引の検討のためではなく、情報提供のみを目的として、受領者に使用されるという条件の下で、受領者に対して提供される追加情報とともに提供されております。この制限を遵守しなかった場合には、適用のある証券関連法規の違反となる可能性がございます。日本酸素HDが直接的に、または間接的に投資している会社は別々の会社になります。本プレゼンテーションにおいて、「日本酸素HD」という用語は、日本酸素HDおよびそのグループ会社全般を参照するものとして便宜上使用されていることがあります。また、同様に「当社、当社グループ」という用語は、子会社全般またはそこで勤務するものを参照していることもありえます。これらの用語は、特定の会社を明らかにすることが有益な目的を与えない場合に用いられることがあります。

・将来に関する見通し情報

本プレゼンテーションおよび本プレゼンテーションに関して配布された資料には、日本酸素HDの理念または見解、目標及び計画を含む当社の将来の事業、将来のポジションおよび業績に関する将来見通し情報、見積もり、予測が含まれています。将来見通し情報は、「目標にする」「計画する」「信じる」「望む」「継続する」「期待する」「めざす」「意図する」「確実にする」「だろう」「かもしれない」「すべきである」「であろう」「することができた」「予想される」「見込む」「予想する」などの意思や推量をあらわす用語もしくは同様の表現またはそれらの否定表現を含むことが多いですが、それに限られません。これらの将来見通しに関する情報は、多くの重要な要因に関する前提や想定に基づいており、実績としてあらわれる業績では、将来見通し情報を通じて明示または暗示された将来の業績とは異なる可能性があります。その重要な要因には、国内外の一般的な経済条件を含む、当社のグローバルな事業を取り巻く経済状況、競合製品の開発・出現、関連法規の変更、規制当局による判断とその時期、金利及び為替の変動、販売された製品または試験・候補製品の安全性または有効性に関するクレームまたは懸念等、新型コロナウイルス感染症のような健康危機が当社の事業を行う国・地域の政府を含む当社とその顧客および供給業者に及ぼす影響、買収対象企業とのPMI（Post Merger Integration:買収後統合）の時期及び影響、日本酸素HDの事業資産を売却する能力およびかかる資産売却のタイミング、当社のWebサイトにおいて閲覧可能な日本国の有価証券報告書関連法規に沿って提出された最新の年次有価証券報告書及び当社の他の報告書において特定されたその他の要因が含まれます。日本酸素HDは、関連法規や証券取引所の関連規制により要請される場合を除き、本プレゼンテーションに含まれる情報または当社が提示するあらゆる将来見通し情報を更新する義務を負うものではありません。過去の実績は、将来の経営結果の指針とはなりません。本プレゼンテーションにおける日本酸素HDの経営成績は、日本酸素HDの将来の経営成績またはその公表を示すものではなく、その予測、予想、保証または見積もりではないことにご留意ください。

・国際会計基準（IFRS）に準拠しない財務指標

本プレゼンテーションには、コア営業利益、EPS（1株あたりの当期利益）、有利子負債、純有利子負債、調整後ネットD/Eレシオ、フリー・キャッシュ・フローのように、IFRSに準拠しない財務指標（以下、「当社独自指標」）が含まれています。当社役員及び執行役員は、業績評価ならびに経営および投資判断をIFRSおよびIFRS以外の指標に基づき実施しています。当社独自指標においては、最も近いIFRS財務指標では含まれることとなる、または異なる数値となる一定の利益、費用およびキャッシュ・フロー項目を除外しております。当社独自指標を提供することで、当社役員及び執行役員は、投資家の皆さまに対して、当社の経営状況、主要な業績および動向のさらなる分析のための付加的な情報を提供したいと考えており、当社独自指標は、付加的なものであり、また、IFRSに準拠する財務指標に代替するものではありません。投資家の皆さまにおかれましては、当社独自指標について、これらによく対応するIFRSに準拠した財務指標との照合を行っていただきますように、お願い申し上げます。

・財務情報

当社の財務情報は、国際会計基準（IFRS）に基づき作成しております。



注記

・経営成績の状況の分析（売上収益及びセグメント利益の増減要因）について

日本酸素HDの決算補足資料において、2022年3月期より、日本酸素HDは、四半期連結会計期間単位における日本酸素HDグループの経営成績の状況ならびに経営者の視点による日本酸素HDグループの経営成績等の状況に関する認識及び分析内容を述べ、連結累計期間単位での同内容は省略します。なお、セグメント利益はコア営業利益で表示しています。

・為替レートを適用した場合の売上収益並びに営業利益、及び為替変動による影響額の表示について

為替変動による影響額は、対象期間（当期及び前期）に当期の期中平均レートを適用して算出しております。これらの情報は、国際会計基準（IFRS）に準拠しているものではありませんが、これらの開示は、投資家の皆さまに日本酸素HDグループの事業概況をご理解いただくための有益な分析情報と考えています。

<為替レート>

単位：円 通貨単位	期中平均レート					
	2021年3月期 第1四半期累計 (4-6月)	2021年3月期 第2四半期累計 (4-9月)	2022年3月期 第1四半期累計 (4-6月)	2022年3月期 第2四半期累計 (4-9月)	2022年3月期 通期前提(維持) (4-3月) (11月1日発表)	2022年3月期 通期前提(旧) (4-3月) (5月10日発表)
USD 米ドル	107.38	106.32	109.76	110.10	105	105
EUR ユーロ	118.74	121.66	132.44	131.16	125	125
SDG シンガポールドル	76.29	76.67	82.41	82.01	77	77
AUD 豪ドル	71.69	73.91	84.15	82.33	74	74
CNY 中国元	15.11	15.20	17.06	17.07	16	16

・業績全般、及びセグメント業績の表示について

セグメント間については相殺消去後の数値であり、表示している金額には消費税等は含まれていません。

Contents

1. 2022年3月期 第2四半期業績

-1. 四半期（7-9月）期間業績

-2. 上半期（4-9月）累計業績

2. 2022年3月期 通期業績予想

3. Appendix

1. 当社グループ概要
2. 開示内容の変更
3. 非経常項目
4. 重要経営指標
5. 要約キャッシュ・フロー計算書
6. 要約財政状態計算書
7. 売上収益構成
8. 産業ガスの供給モデル



1. 2022年3月期 第2四半期業績

-1. 四半期（7-9月）期間業績

業績概要

	2021年3月期	2022年3月期	前年同期比	
	第2四半期	第2四半期	増減額	増減率
(単位：億円)	(7-9月期)	(7-9月期)		
売上収益	2,000	2,290	+290	+14.5%
コア営業利益	226	252	+26	+11.5%
コア営業利益率	11.3%	11.0%		
非経常項目	-0	-0	+0	
営業利益 (IFRS)	225	252	+27	+11.6%
営業利益率	11.3%	11.0%		
金融損益	-32	-24	+8	
税引前四半期利益	193	228	+35	+18.1%
法人所得税	-53	-40	-13	
四半期利益	139	187	+48	+34.6%
(四半期利益の帰属)				
親会社の所有者に帰属する四半期利益	135	182	+47	+34.4%
四半期利益率	6.8%	8.0%		
非支配持分に帰属する四半期利益	3	5	+2	



業績概要（セグメント別）

〔組替再表示*〕

		2021年3月期 第2四半期 (7-9月期)	2022年3月期		前年同期比		為替影響
			第2四半期 (7-9月期)	構成比	増減額	増減率	
(単位：億円)							
日本ガス事業	売上収益	819	901	39.3%	+82	+9.9%	+0
	セグメント利益	68	74	29.6%	+6	+8.9%	+0
	セグメント利益率	8.4%	8.3%				
米国ガス事業	売上収益	463	557	24.3%	+94	+20.2%	+22
	セグメント利益	60	70	27.9%	+10	+16.2%	+2
	セグメント利益率	13.1%	12.7%				
欧州ガス事業	売上収益	397	474	20.7%	+77	+19.4%	+17
	セグメント利益	52	60	24.0%	+8	+14.9%	+2
	セグメント利益率	13.3%	12.8%				
アジア・オセアニアガス事業	売上収益	258	296	12.9%	+38	+14.9%	+17
	セグメント利益	31	36	14.3%	+5	+14.9%	+2
	セグメント利益率	12.2%	12.2%				
サーモス事業	売上収益	60	61	2.7%	+1	+0.7%	+0
	セグメント利益	14	14	5.9%	-0	-0.1%	+0
	セグメント利益率	24.4%	24.2%				
調整額	売上収益	0	0	0.0%	+0	+0.3%	
	セグメント利益	-2	-4	-1.7%	-2	—	
連結合計	売上収益	2,000	2,290	100.0%	+290	+14.5%	+58
	セグメント利益	226	252	100.0%	+26	+11.5%	+8
	コア営業利益率	11.3%	11.0%				

* 組替再表示：2022年3月期でセグメント区分の内訳組替えを実施したため、2021年3月期は新たなセグメント区分に基づき表示しています。また、旧・国内ガス事業は、2022年3月期より「日本ガス事業」に改称します。

業績概要（日本ガス事業）

(単位：億円)	2021年3月期		2022年3月期		前年同期比		
	第2四半期 (7-9月期)	構成比	第2四半期 (7-9月期)	構成比	増減額	増減率	
ガス	パッケージ	32	4.0%	34	3.9%	+2	+6.2%
	バルク	258	31.5%	288	32.1%	+30	+11.7%
	オンサイト	179	21.9%	191	21.3%	+12	+6.6%
	特殊ガス	66	8.1%	77	8.6%	+11	+17.2%
	小計	537	65.5%	592	65.8%	+55	+10.3%
機器・工事 他	産業ガス関連	218	26.6%	247	27.5%	+29	+13.3%
	エレクトロニクス関連	64	7.8%	61	6.8%	-3	-5.0%
	小計	282	34.5%	308	34.2%	+26	+9.1%
合計	売上収益	819	100.0%	901	100.0%	+82	+9.9%
	セグメント利益	68		74		+6	+8.9%
	セグメント利益率	8.4%		8.3%			

※為替換算による影響：売上収益 +0億円、セグメント利益 +0億円

前年同期比の増減要因について

- ・ バルク・オンサイト（セパレートガス）： 製造業全般で需要が回復した一方、燃料価格上昇によるコストは増加
- ・ バルク（LPガス）： 仕入価格に連動した販売価格の上昇
- ・ 特殊ガス： エレクトロニクス向けの出荷は順調
- ・ 機器・工事 他： 医療関連向けが堅調

業績概要（米国ガス事業）

(単位：億円)	2021年3月期		2022年3月期		前年同期比		
	第2四半期 (7-9月期)	構成比	第2四半期 (7-9月期)	構成比	増減額	増減率	
ガス	パッケージ	92	20.0%	117	21.1%	+25	+26.3%
	バルク	203	43.9%	239	42.9%	+36	+17.5%
	オンサイト	49	10.6%	59	10.6%	+10	+19.8%
	特殊ガス	14	3.2%	27	4.9%	+13	+86.4%
	小計	360	77.8%	442	79.5%	+82	+22.9%
機器・工事 他	産業ガス関連	86	18.8%	97	17.5%	+11	+11.9%
	エレクトロニクス関連	16	3.5%	16	3.0%	+0	+4.6%
	小計	103	22.2%	114	20.5%	+11	+10.8%
合計	売上収益	463	100.0%	557	100.0%	+94	+20.2%
	セグメント利益	60		70		+10	+16.2%
	セグメント利益率	13.1%		12.7%			

※為替換算による影響：売上収益 +22億円、セグメント利益 +2億円

前年同期比の増減要因について

- ・ バルク・パッケージ：製造業全般で需要が回復
- ・ オンサイト：供給先の稼働は前期から改善
- ・ 機器・工事 他：溶接・溶断関連で需要が回復

業績概要（欧州ガス事業）

(単位：億円)	2021年3月期		2022年3月期		前年同期比		
	第2四半期 (7-9月期)	構成比	第2四半期 (7-9月期)	構成比	増減額	増減率	
ガス	パッケージ	95	23.9%	98	20.9%	+3	+4.2%
	バルク	193	48.6%	230	48.5%	+37	+19.2%
	オンサイト	58	14.7%	87	18.4%	+29	+49.3%
	特殊ガス	16	4.1%	22	4.8%	+6	+37.2%
	小計	362	91.4%	438	92.6%	+76	+20.9%
機器・工事 他	産業ガス関連	34	8.6%	35	7.4%	+1	+3.1%
	小計	34	8.6%	35	7.4%	+1	+3.1%
合計	売上収益	397	100.0%	474	100.0%	+77	+19.4%
	セグメント利益	52		60		+8	+14.9%
	セグメント利益率	13.3%		12.8%			

※為替換算による影響：売上収益 +17億円、セグメント利益 +2億円

前年同期比の増減要因について

- ・ バルク・パッケージ・オンサイト：製造業全般で需要が回復
- ・ （前期は新型コロナウイルス感染症拡大による業績影響は大）

業績概要（アジア・オセアニアガス事業）

(単位：億円)	2021年3月期		2022年3月期		前年同期比		
	第2四半期 (7-9月期)	構成比	第2四半期 (7-9月期)	構成比	増減額	増減率	
ガス	パッケージ	9	3.6%	10	3.4%	+1	+7.3%
	バルク	101	39.3%	125	42.4%	+24	+23.9%
	オンサイト	8	3.3%	12	4.2%	+4	+44.3%
	特殊ガス	80	31.2%	86	29.3%	+6	+8.0%
	小計	199	77.4%	234	79.2%	+35	+17.6%
機器・工事 他	産業ガス関連	46	18.0%	54	18.4%	+8	+17.5%
	エレクトロニクス関連	11	4.6%	6	2.3%	-5	-41.7%
	小計	58	22.6%	61	20.8%	+3	+5.5%
合計	売上収益	258	100.0%	296	100.0%	+38	+14.9%
	セグメント利益	31		36		+5	+14.9%
	セグメント利益率	12.2%		12.2%			

※為替換算による影響：売上収益 +17億円、セグメント利益 +2億円

前年同期比の増減要因について

- ・ バルク：全般的に需要は回復
- ・ 特殊ガス：エレクトロニクス向けの出荷数量は前期並み
- ・ 機器・工事 他：産業ガス関連で、シンガポールと豪州で増収。エレクトロニクス関連で、台湾で減収。

業績概要（サーモス事業）

(単位：億円)	2021年3月期		2022年3月期		前年同期比		
	第2四半期 (7-9月期)	構成比	第2四半期 (7-9月期)	構成比	増減額	増減率	
日本	52	87.2%	54	88.3%	+2	+2.1%	
海外	7	12.8%	7	11.7%	-0	-8.6%	
合計	売上収益	60	100.0%	61	100.0%	+1	+0.7%
	セグメント利益	14		14		-0	-0.1%
	セグメント利益率	24.4%		24.2%			

※為替換算による影響：売上収益 +0億円、セグメント利益 +0億円

前年同期比の増減要因について

- ・ 日本：新型コロナウイルス感染症拡大による外出自粛等の影響で、主力のケータイマグやスポーツボトルの販売は軟調。在宅での巣ごもり需要の継続でフライパン・タンブラーは堅調。
- ・ 海外：新型コロナウイルス感染症拡大により、現地政府の要請で一時的に工場を閉鎖。持分法適用会社の販売は減少。

1. 2022年3月期 第2四半期業績

-2. 上半期（4-9月）累計業績

業績概要

	2021年3月期	2022年3月期	前年同期比		2022年3月期
	上半期	上半期	増減額	増減率	通期予想
(単位：億円)	(4-9月期)	(4-9月期)			(5月10日発表)
売上収益	3,845	4,473	+628	+16.4%	8,650
コア営業利益	367	498	+131	+35.7%	960
コア営業利益率	9.6%	11.1%			11.1%
非経常項目	-0	-0	+0		5
営業利益 (IFRS)	366	497	+131	+35.8%	965
営業利益率	9.5%	11.1%			11.2%
金融損益	-58	-47	+11		-105
税引前四半期利益	308	450	+142	+46.1%	860
法人所得税	-92	-98	+6		-260
四半期利益	215	351	+136	+63.0%	600
(四半期利益の帰属)					
親会社の所有者に帰属する四半期利益	210	342	+132	+63.3%	582
四半期利益率	5.5%	7.7%			6.7%
非支配持分に帰属する四半期利益	5	8	+3		18
為替レート (円)	USD (米ドル)	106.32	110.10		105
(期中平均レート)	EUR (ユーロ)	121.66	131.16		125
	AUD (豪ドル)	73.91	82.33		74



業績概要 (セグメント別) [組替再表示*]

		2021年3月期	2022年3月期		前年同期比		為替影響
		上半期 (4-9月期)	上半期 (4-9月期)	構成比	増減額	増減率	
(単位：億円)							
日本ガス事業	売上収益	1,589	1,732	38.7%	+143	+9.0%	+1
	セグメント利益	116	139	28.1%	+23	+20.4%	+0
	セグメント利益率	7.3%	8.1%				
米国ガス事業	売上収益	912	1,073	24.0%	+161	+17.7%	+32
	セグメント利益	95	141	28.3%	+46	+46.9%	+3
	セグメント利益率	10.5%	13.1%				
欧州ガス事業	売上収益	748	949	21.2%	+201	+26.8%	+58
	セグメント利益	86	127	25.5%	+41	+47.4%	+6
	セグメント利益率	11.5%	13.4%				
アジア・オセアニアガス事業	売上収益	483	589	13.2%	+106	+21.8%	+40
	セグメント利益	52	66	13.3%	+14	+25.4%	+5
	セグメント利益率	11.0%	11.3%				
サーモス事業	売上収益	110	128	2.9%	+18	+16.6%	+0
	セグメント利益	20	29	6.0%	+9	+42.1%	+0
	セグメント利益率	19.0%	23.2%				
調整額	売上収益	1	1	0.0%	+0	+0.1%	
	セグメント利益	-5	-5	-1.2%	+0	—	
連結合計	売上収益	3,845	4,473	100.0%	+628	+16.4%	+133
	セグメント利益	367	498	100.0%	+131	+35.7%	+16
	コア営業利益率	9.6%	11.1%				

* 組替再表示：2022年3月期でセグメント区分の内訳組替えを実施したため、2021年3月期は新たなセグメント区分に基づき表示しています。また、旧・国内ガス事業は、2022年3月期より「日本ガス事業」に改称します。

業績概要 (日本ガス事業)

(単位：億円)	2021年3月期		2022年3月期		前年同期比		
	上半期 (4-9月期)	構成比	上半期 (4-9月期)	構成比	増減額	増減率	
ガス	パッケージ	65	4.1%	68	4.0%	+3	+5.6%
	バルク	507	31.9%	574	33.2%	+67	+13.2%
	オンサイト	353	22.2%	374	21.6%	+21	+5.9%
	特殊ガス	129	8.1%	148	8.6%	+19	+15.1%
	小計	1,055	66.4%	1,166	67.3%	+111	+10.5%
機器・工事 他	産業ガス関連	436	27.5%	464	26.8%	+28	+6.4%
	エレクトロニクス関連	97	6.2%	101	5.9%	+4	+3.8%
	小計	534	33.6%	565	32.7%	+31	+5.9%
合計	売上収益	1,589	100.0%	1,732	100.0%	+143	+9.0%
	セグメント利益	116		139		+23	+20.4%
	セグメント利益率	7.3%		8.1%			

※為替換算による影響：売上収益 +1億円、セグメント利益 +0億円

業績概要（米国ガス事業）

(単位：億円)	2021年3月期		2022年3月期		前年同期比		
	上半期 (4-9月期)	構成比	上半期 (4-9月期)	構成比	増減額	増減率	
ガス	パッケージ	201	22.1%	228	21.3%	+27	+13.4%
	バルク	391	42.9%	463	43.2%	+72	+18.5%
	オンサイト	103	11.4%	114	10.6%	+11	+9.9%
	特殊ガス	32	3.6%	43	4.1%	+11	+33.4%
	小計	729	80.0%	850	79.2%	+121	+16.5%
機器・工事 他	産業ガス関連	152	16.7%	190	17.7%	+38	+24.6%
	エレクトロニクス関連	30	3.3%	33	3.1%	+3	+9.7%
	小計	182	20.0%	223	20.8%	+41	+22.1%
合計	売上収益	912	100.0%	1,073	100.0%	+161	+17.7%
	セグメント利益	95		141		+46	+46.9%
	セグメント利益率	10.5%		13.1%			

※為替換算による影響：売上収益 +32億円、セグメント利益 +3億円

業績概要 (欧州ガス事業)

(単位：億円)	2021年3月期		2022年3月期		前年同期比		
	上半期 (4-9月期)	構成比	上半期 (4-9月期)	構成比	増減額	増減率	
ガス	パッケージ	179	24.0%	206	21.8%	+27	+15.1%
	バルク	357	47.7%	453	47.8%	+96	+27.0%
	オンサイト	112	15.0%	168	17.8%	+56	+49.8%
	特殊ガス	31	4.3%	46	4.9%	+15	+45.1%
	小計	681	91.1%	875	92.2%	+194	+28.5%
機器・工事 他	産業ガス関連	66	8.9%	73	7.8%	+7	+10.4%
	小計	66	8.9%	73	7.8%	+7	+10.4%
合計	売上収益	748	100.0%	949	100.0%	+201	+26.8%
	セグメント利益	86		127		+41	+47.4%
	セグメント利益率	11.5%		13.4%			

※為替換算による影響：売上収益 +58億円、セグメント利益 +6億円

業績概要 (アジア・オセアニアガス事業)

(単位：億円)	2021年3月期		2022年3月期		前年同期比		
	上半期 (4-9月期)	構成比	上半期 (4-9月期)	構成比	増減額	増減率	
ガス	パッケージ	16	3.4%	20	3.5%	+4	+25.2%
	バルク	189	39.1%	245	41.7%	+56	+29.8%
	オンサイト	16	3.5%	23	4.0%	+7	+41.4%
	特殊ガス	154	31.9%	168	28.6%	+14	+9.0%
	小計	376	77.9%	458	77.8%	+82	+21.6%
機器・工事 他	産業ガス関連	84	17.6%	108	18.4%	+24	+27.6%
	エレクトロニクス関連	21	4.5%	22	3.8%	+1	+2.3%
	小計	106	22.1%	130	22.2%	+24	+22.5%
合計	売上収益	483	100.0%	589	100.0%	+106	+21.8%
	セグメント利益	52		66		+14	+25.4%
	セグメント利益率	11.0%		11.3%			

※為替換算による影響：売上収益 +40億円、セグメント利益 +5億円

業績概要（サーモス事業）

(単位：億円)	2021年3月期		2022年3月期		前年同期比		
	上半期 (4-9月期)	構成比	上半期 (4-9月期)	構成比	増減額	増減率	
日本	96	87.0%	111	86.7%	+15	+16.2%	
海外	14	13.0%	17	13.3%	+3	+19.3%	
合計	売上収益	110	100.0%	128	100.0%	+18	+16.6%
	セグメント利益	20		29		+9	+42.1%
	セグメント利益率	19.0%		23.2%			

※為替換算による影響：売上収益 +0億円、セグメント利益 +0億円

2. 2022年3月期 通期業績予想

業績概要

	2021年3月期 通期	2022年3月期 通期予想(維持) (11月1日発表)	前期比		2022年3月期 通期予想(旧) (5月10日発表)
			増減額	増減率	
(単位: 億円)					
売上収益	8,182	8,650	+468	+5.7%	8,650
コア営業利益	872	960	+88	+10.0%	960
コア営業利益率	10.7%	11.1%			11.1%
非経常項目	15	5	-10		5
営業利益 (IFRS)	888	965	+77	+8.6%	965
営業利益率	10.9%	11.2%			11.2%
金融損益	-111	-105	+6		-105
税引前当期利益	777	860	+83	+10.7%	860
法人所得税	-208	-260	+52		-260
当期利益	568	600	+32	+5.5%	600
(当期利益の帰属)					
親会社の所有者に帰属する当期利益	552	582	+30	+5.4%	582
当期利益率	6.7%	6.7%			6.7%
非支配持分に帰属する当期利益	16	18	+2		18
為替レート (円)	USD (米ドル)	105.94	105		105
(期中平均レート)	EUR (ユーロ)	124.07	125		125
	AUD (豪ドル)	73.67	74		74

業績概要 (セグメント別) [組替再表示*]

(単位：億円)	2021年3月期 通期	2022年3月期		前期比		為替影響	2022年3月期 通期予想 (旧) (5月10日発表)
		通期予想 (維持) (11月1日発表)	構成比	増減額	増減率		
日本ガス事業	売上収益	3,419	3,600	41.6%	+181	+5.3%	3,600
	セグメント利益	298	311	32.4%	+13	+4.1%	311
	セグメント利益率	8.7%	8.6%				8.6%
米国ガス事業	売上収益	1,899	1,980	22.9%	+81	+4.2%	1,980
	セグメント利益	231	236	24.6%	+5	+2.0%	236
	セグメント利益率	12.2%	11.9%				11.9%
欧州ガス事業	売上収益	1,600	1,730	20.0%	+130	+8.1%	1,730
	セグメント利益	210	248	25.8%	+38	+18.0%	248
	セグメント利益率	13.1%	14.3%				14.3%
アジア・オセアニアガス事業	売上収益	1,020	1,060	12.3%	+40	+3.9%	1,060
	セグメント利益	89	102	10.6%	+13	+14.3%	102
	セグメント利益率	8.7%	9.6%				9.6%
サーモス事業	売上収益	239	280	3.2%	+41	+16.8%	280
	セグメント利益	51	74	7.7%	+23	+43.2%	74
	セグメント利益率	21.6%	26.4%				26.4%
調整額	売上収益	2	—	—	—	—	—
	セグメント利益	-8	-11	-1.1%	-3	—	-11
連結合計	売上収益	8,182	8,650	100.0%	+468	+5.7%	8,650
	セグメント利益	872	960	100.0%	+88	+10.0%	960
	コア営業利益率	10.7%	11.1%				11.1%

* 組替再表示：2022年3月期でセグメント区分の内訳組替えを実施したため、2021年3月期は新たなセグメント区分に基づき表示しています。

Appendix

[上半期（4-9月）累計基準]

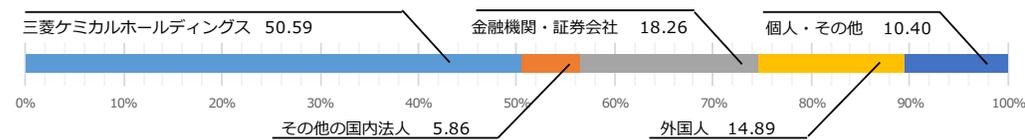
会社概要 (2021年3月31日現在)

商号 (英文名称)	日本酸素ホールディングス株式会社 Nippon Sanso Holdings Corporation
設立	明治43年(1910年) 10月30日
本社所在地	東京都品川区小山1-3-26
電話番号	03-5788-8500 (代表)
代表者	代表取締役社長 CEO 濱田 敏彦
資本金	373億44百万円

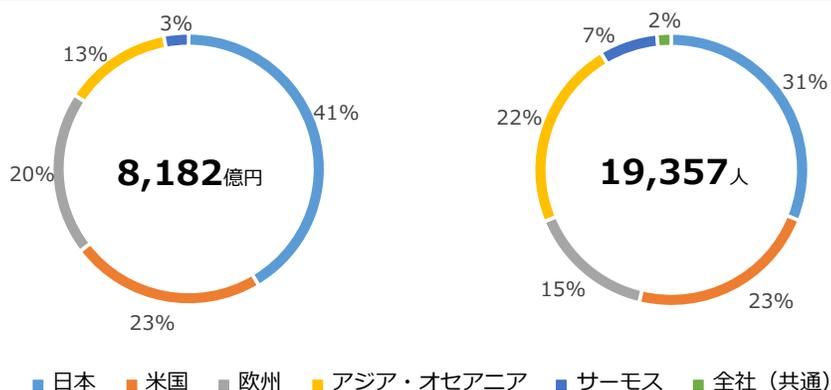
株式情報 (2021年3月31日現在)

発行済み株式総数	433,092,837 株
株主数	16,205 人
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
証券コード	4091.T

株式所有者別割合 (%)



セグメント別売上割合および連結従業員数構成比 (2021年3月31日現在)



企業理念

The Gas Professionals

グループ理念

進取と共創。ガスで未来を拓く。

Proactive. Innovative. Collaborative.

Making life better through gas technology.

グループビジョン

私たちは、革新的なガスソリューションにより
社会に新たな価値を提供し、
あらゆる産業の発展に貢献すると共に、
人と社会と地球の心地よい未来の実現をめざします。

We aim to create social value through innovative gas
solutions that increase industrial productivity,
enhance human well-being and
contribute to a more sustainable future.

主要事業

産業ガス事業



エレクトロニクス事業



サーモス事業



2022年3月期 業績見通し (IFRS)

売上収益	8,650 億円	親会社の所有者に帰属する当期利益	582 億円
営業利益	965 億円	EPS (1株あたり当期利益)	134.49 円

開示内容の変更

以下の項目において、2022年3月期より開示内容を変更いたします。

1. 国内ガス事業セグメントの改称

「日本ガス事業」に名称変更いたします。

2. 前期比増減要因の記載期間の変更

従来、連結累計期間基準で記載していましたが、「四半期単位の連結会計期間基準」に変更いたします。

3. 製品セグメントの開示区分の変更

投資家・株主の皆さまに簡潔で分かりやすく理解いただけるように、下記区分に変更いたします。

開示区分	内容
ガス	酸素、窒素、アルゴン、炭酸ガス、ヘリウムなどの産業ガス、LPガス、特殊ガス
パッケージ	お客さまに充填容器（シリンダー）を配送し、ガスの利用方法に応じて供給する形態
バルク	お客さまの構内に液化ガスの貯槽を設置して、ガスの利用方法に応じて供給する形態
オンサイト	お客さまの隣接地に生産工場を設置して、配管を直接繋いで、常時供給する形態
特殊ガス	主に半導体や液晶パネルの製造工程で使用される電子材料ガス、標準ガス、高純度ガスなど
機器・工事 他	ガス利用時の付帯設備、ガス純度を上げるための精製設備、設備据付工事、溶接・溶断関連製品など
産業ガス関連	供給設備などのガス利用機器、空気分離装置、ハードグッズ類（溶接・溶断関連）など
エレクトロニクス関連	エレクトロニクス向けの設備据付・配管工事、不純物を除去する精製装置など

非経常項目

非経常項目とは構造改革費用（事業縮小・撤退、特別退職金）、災害や重大な事故による損失、その他（遊休資産の処理など）が該当します。当社は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益（非経常項目）を除いて算出した数値をコア営業利益として表示しています。

	2021年3月期 上半期	2022年3月期 上半期	前年同期比
(単位：億円)	(4-9月期)	(4-9月期)	
コア営業利益	367	498	+131
非経常項目	-0	-0	+0
営業利益（IFRS）	366	497	+131

重要経営指標

項目	単位	2021年3月期 上半期	2022年3月期 上半期	2021年3月期 通期
基本的 1 株当たり当期利益	円	48.53	79.24	127.59
海外売上収益比率	%	56.6	59.1	56.1
ROE	%	—	—	12.0
ROCE	%	—	—	6.1
1株当たり年間配当金	円	—	—	30
配当性向	%	—	—	23.5
設備投資及び投資	億円	296	344	614
減価償却費および償却費	億円	430	454	863
フリー・キャッシュ・フロー	億円	236	367	895
調整後ネットD/Eレシオ	倍	1.36	1.06	1.15
有利子負債残高	億円	9,987	9,189	9,492
純有利子負債残高	億円	8,944	8,347	8,581



要約キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)	2021年3月期	2022年3月期	前年同期比	
	上半期	上半期	増減額	増減率
税引前当期利益	308	450	+142	+46.1%
減価償却費・償却費	430	454	+24	
運転資金増減	-76	-130	-54	
その他	-122	-107	+15	
営業活動によるキャッシュ・フロー	539	666	+127	+23.6%
設備投資	-290	-332	-42	
投融資	-5	-12	-7	
その他（資産売却等）	-6	46	+52	
投資活動によるキャッシュ・フロー	-302	-298	+4	+1.2%
フリー・キャッシュ・フロー	236	367	+131	+55.2%
財務活動によるキャッシュ・フロー	-211	-430	-219	-103.7%



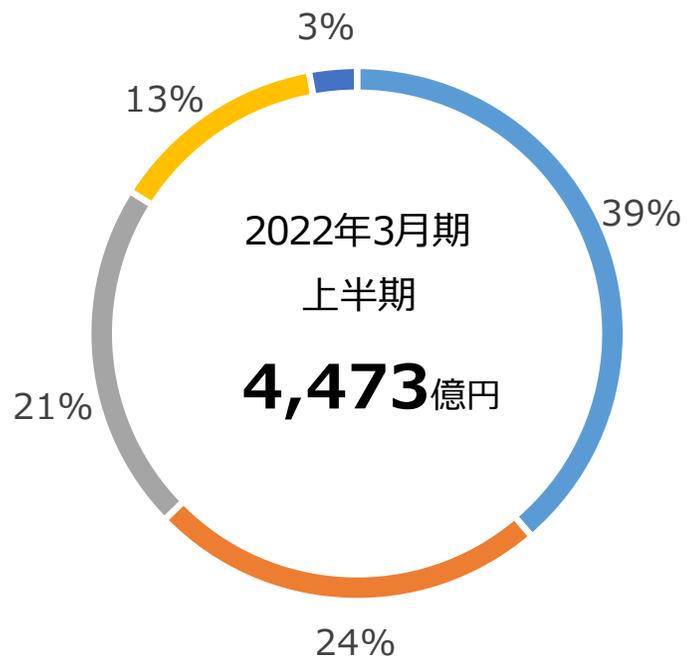
要約財政状態計算書

(単位：億円)	2021年3月期	2022年3月期	比較		2021年3月期	2022年3月期	比較
	通期末	上半期末	差異		通期末	上半期末	差異
現金及び現金同等物	910	841	-69	営業債務	960	957	-3
営業債権	1,820	1,890	+70	有利子負債	9,492	9,189	-303
棚卸資産	696	757	+61	その他	2,470	2,444	-26
その他	261	255	-6	負債 合計	12,923	12,591	-332
流動資産 合計	3,689	3,745	+56	資本金・剰余金等	5,158	5,454	+296
有形固定資産	6,857	6,815	-42	その他の資本の構成要素	-26	-5	+21
のれん	4,550	4,539	-11	親会社の所有者に帰属する持分	5,131	5,449	+318
無形資産	2,377	2,338	-39	非支配持分	307	314	+7
その他	888	915	+27	資本 合計	5,439	5,763	+324
非流動資産 合計	14,673	14,609	-64	負債・資本 合計	18,362	18,354	-8
資産 合計	18,362	18,354	-8				



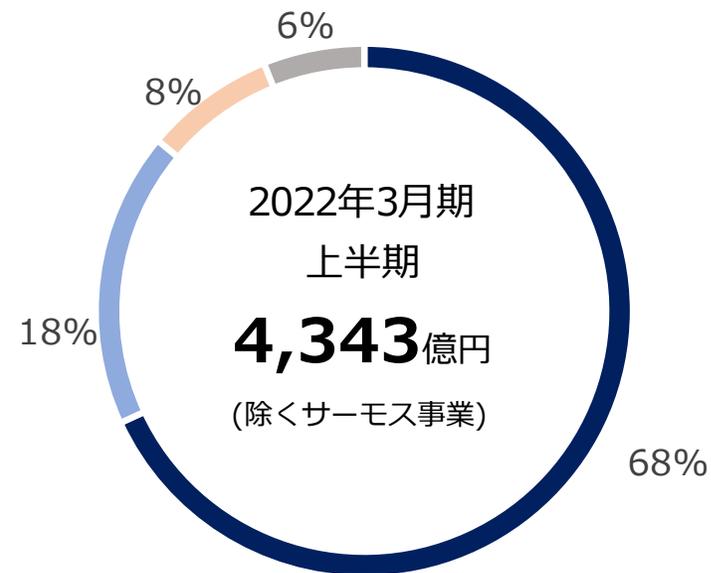
売上収益構成

セグメント別



■ 日本 ■ 米国 ■ 欧州 ■ アジア・オセアニア ■ サーモス

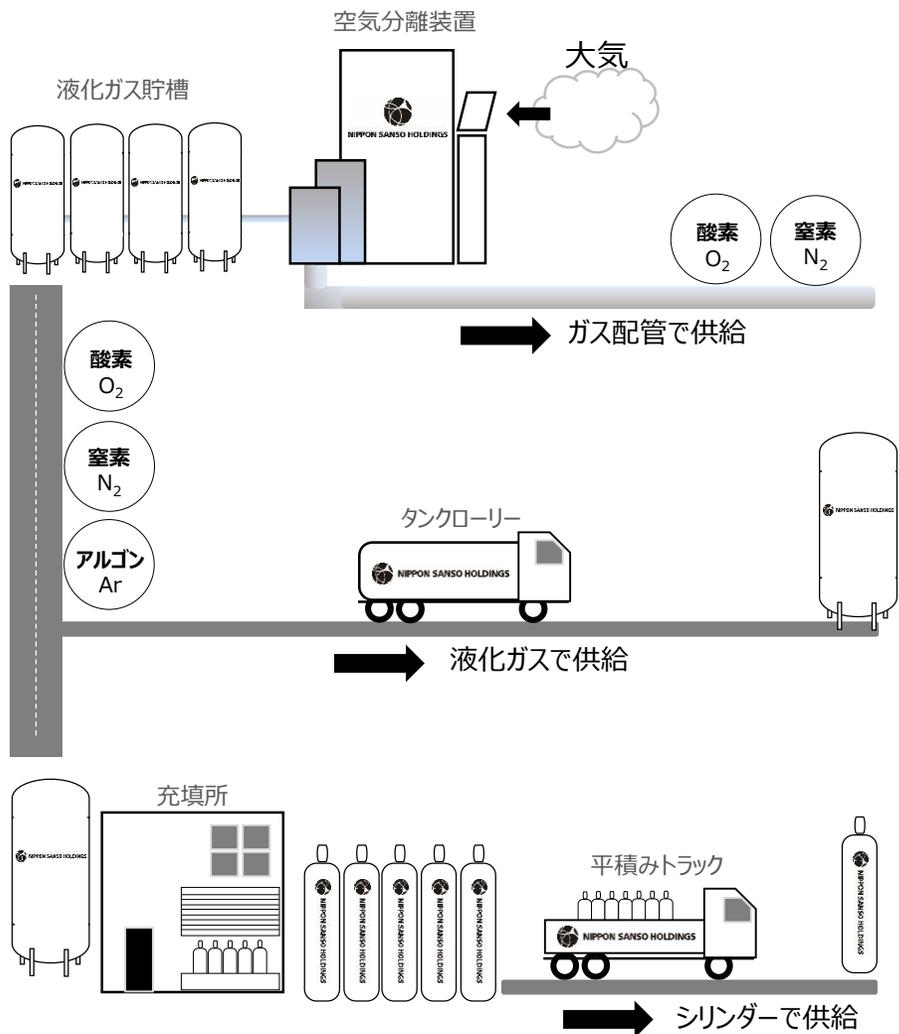
事業別



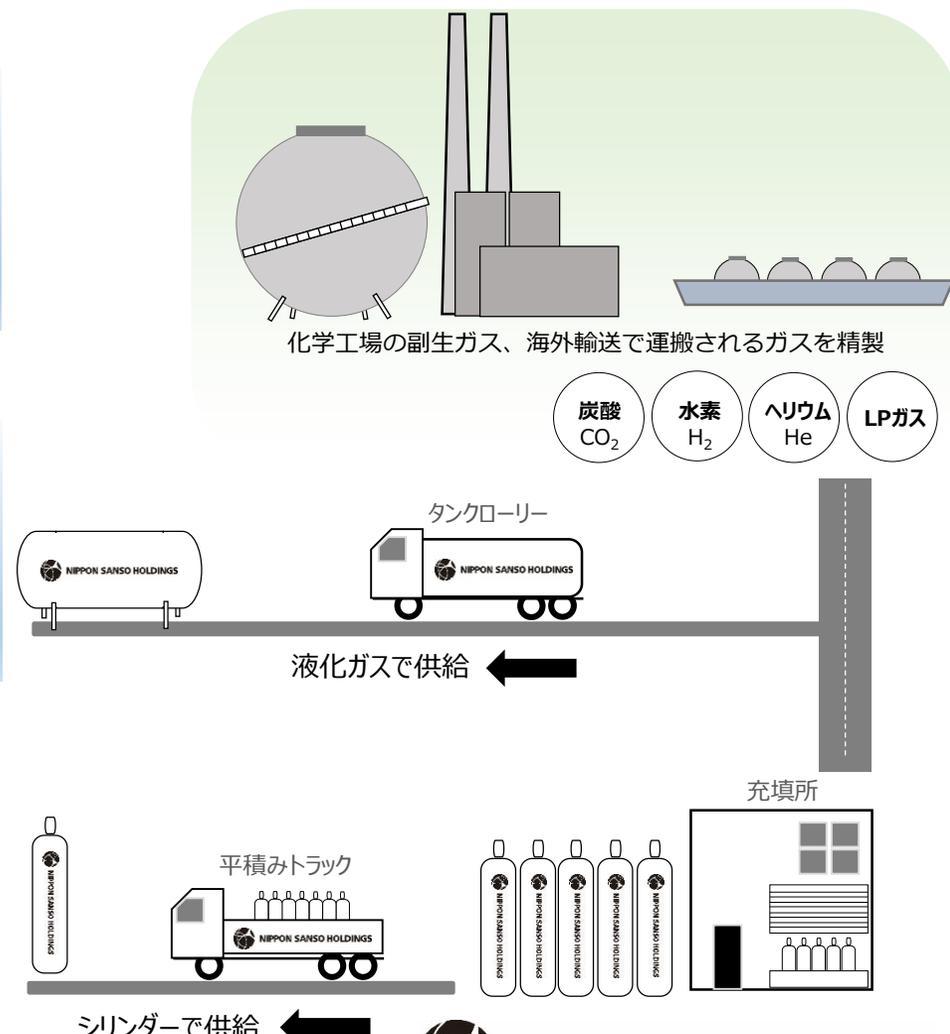
■ 産業ガス ■ エレクトロニクス ■ メディカル ■ エネルギー

産業ガスの供給モデル

エアセパレートガス



その他のガス



オンサイト On-site

主要な供給先 (業種)

鉄鋼 石油化学 石油精製

客先の隣接地に生産工場を設置し、配管を直接繋いで、常時供給する形態 (大規模供給)

バルク Bulk

主要な供給先 (業種)

自動車 造船 ガラス・製紙
建設機械 製薬・医療 食品・飲料
液晶パネル 太陽電池 半導体

客先構内に液化ガスの貯槽を設置し、ガスの利用方法に応じて供給する形態 (中規模供給)

パッケージ Packaged

主要な供給先 (業種)

在宅医療 先端医療 公衆衛生
技術開発 研究開発 建設工事

客先に充填容器 (シリンダー) を配送し、ガスの利用方法に応じて供給する形態 (小規模供給)

さらに詳しい情報は、こちらまでお問い合わせください。

報道関係者の皆さま

人事・秘書室 広報部

Tel : 03-5788-8513

E-mail : Nshd.info@nipponsanso-hd.co.jp

投資家・株主の皆さま

財務・経理室 IR部

Tel : 03-5788-8512

E-mail : Nshd.ir@nipponsanso-hd.co.jp

今後の投資家向け開催予定イベント

2022年3月期 第3四半期決算発表

2022年 2月 2日 (水)

www.nipponsanso-hd.co.jp

日本酸素ホールディングス株式会社 (証券コード : 4091)

本社所在地 : 〒142-0062 東京都品川区小山1-3-26



NIPPON SANSO HOLDINGS

The Gas Professionals

© 2021 NIPPON SANSO Holdings Corporation All rights reserved